

《参考》

平成30年4月1日基準までの 土木積算システム2016（新積算システム）における 道路詳細設計（1km未満）の端数処理について

平成30年4月1日基準までは、道路詳細設計（1km未満）の端数処理は、積算システムでは以下のとおりの考え方で積算しています。

道路詳細設計（1km未満）

$$S = A \times K \times R$$

S : 設計歩掛（補正後の歩掛）

《少数第3位（少数第4位四捨五入）まで算出》

A : 標準歩掛

K : 単独区間あたりの補正

《少数第2位（少数第3位四捨五入）まで算出》

$$K = 1 + \frac{(k_1 + k_2 + \dots + k_n)}{100} \quad k_n: \text{各割増し率 (\%)}$$

R : $0.5 \times L + 0.5$

L : 設計延長 (km)

《端数処理なし》